

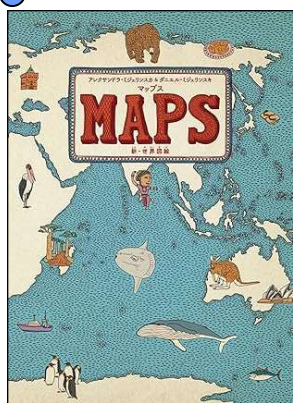


れいわ 令和7(2025)年
がつ 7月 ④
まえはるしょうがっこう 前原小学校
としょかん 図書館

げんざい 現在、おおさか 大阪・かんさいばんぱく 関西万博が開催中ですが、みなさんは「万博」がどんなイベントか、知っていますか？「万博」は、せかいじゅう 世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、ちきゅう 地球規模のさまざまな課題に取り組むために、せかいじゅう 世界各地から優れた技術やアイデアが集まる場所です。これから55年めの1970年にアジアで初めて開催された大阪万博は、日本の成長の大きなシンボルとなりました。この機会に、みなさんも世界に目を向けてみましょう！



せかい 世界に目を向けよう！



たいしょうがくねん 対象学年のめやす ★1・2年～ ★★3・4年～ ★★★5・6年～

マップス しん 新・世界図絵』ミジェリンスカ夫妻 (徳間書店) ★★

ポーランドで人気の絵本作家夫妻が、世界の国々をすみからすみまで調べ、まる3年かけて、地図とイラストを描いた絵本です。世界42か国のことが、ひと目でわかります。

おおさかばんぱく 大阪万博1970』藤川智子 / 白井達郎 ★(※)

かつてない規模で開催され、世界中から注目された1970年の大阪万博。当時の最先端技術が使われ、今見ても驚くようなアイデアにあふれたこの万博を、わかりやすく、多数のイラストで解説してあります。



ちず 地図でよくわかる世界の国大百科』(JTBパブリッシング) 世界の国々を楽しく解説してあります。

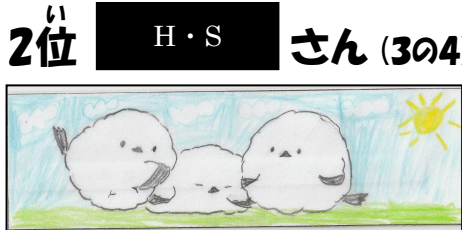
としょいいんかい 図書委員会より①

しおり コンテスト

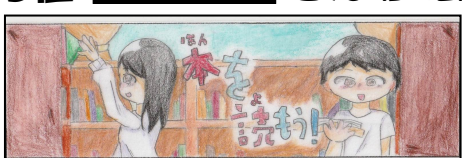
けっか 結果発表！！



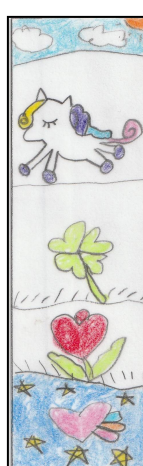
1位 Y・R さん (5の4)



2位 H・S さん (3の4)



3位 K・K さん (5の2)



O・I さん (2の2)

たくさんの応募と投票、ありがとうございました。全体1位の吉岡凜乃さんのしおりは今年度の「前小しおり」として作成し、図書館においておきます。ほし人には、ひとり1枚までプレゼントします。ぜひ、活用してくださいね♪

※『大阪万博1970』は、今年度前期購入予定 (9月末頃)

図書委員がおすすめの本を紹介するコーナー

6/3～6/24 放送分

♪聞き逃した人もだいじょうぶ♪



『スポーツナビゲーターのひみつ』 (Gakken) ★★

この本では、スポーツ用品やスポーツナビゲーターのことがわかりやすく説明されています。スポーツ用品店で働いているスタッフの人たちが、スポーツのプロとして、商品のクオリティや機能性をきちんと説明できるスポーツナビゲーターである、と



いうことなど、いろいろなスポーツ用品のことや、スポーツ店の人たちのひみつがわかります。馬場りくと(6の1)

『サバイバー！！』あさばみゆき(KADOKAWA)★★

主人公、小5のママが、災害やテロを生き抜いて人を助ける仕事、サバイバーになるという将来の夢を叶えるために、5年S組に入って、サバイバー目指して頑張るといのが、主な内容です。1巻では、いじわるエースとの初ミッションで、無人島に置き去りにされたサバイバル訓練！一体、どんなサバイバルになるのでしょうか？ 末松 みか (6の2)



『ドラえもん科学ワールドspecial ひみつ道具Q&A』

藤子・F・不二雄 (小学館)

この本では、ひみつ道具がいかにすばらしい技術を駆使したものであるかを知ると同時に、現在の技術でどこまで実現できたのか、どのように開発が進められているのかも知ることができます。とてもわかりやすく、科学技術の最先端を楽しく学ぶことができますので、ぜひ読んでみてください。照屋はると(6の2)



『宝島』 R・L・スティーヴンソン (Gakken) ★★

宿屋の息子・ジムが、ある日、海賊が宝をかくした場所が書かれた地図を手に入れ、船に乗って、宝を探しに行くという冒険物語です。ジムは、海賊たちとの戦いもあります。10歳までに読みたい世界名作の中の1冊です。続きが気になる人は、ぜひ読んでみてください。近藤 しゅり (6の3)



図書委員会より②

4コマまんがコンテスト

結果発表！！

1位 S・M さん (5の1)

2位 I・A さん (6の4)

3位 W・R さん (5の4)



この3人の4コマまんがは、しばらくの間、コピーを図書館内に掲示します。まだ、読んでいない人は、ぜひ読みに来てくださいね♪ たくさんの楽しい作品の応募、ありがとうございました♡

としょかんからの おしらせ

◆夏休みの本の貸出について

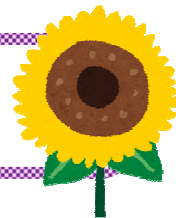
7/7(月) から 夏休みの本の貸出を始めます。ひとり 3冊まで 借りられます。

※夏休み貸出が始まる前に借りた本は、7/11(金)までに 必ず返しましょう！



夏休み

おすすめの本



『夏の庭 —The Friends—』 湯本 香樹実 (徳間書店)

主人公の6年生の少年は、6月のある日、友達が祖母の葬式に出席したという話を聞いてから、「死」について考えるようになります。すると、もう1人の友達が、近所に1人で住んでいるおじいさんが死ぬのを目撃しようと提案し、3人はおじいさんの生活を見張ることに。初めはこっそり見張っていた3人でしたが、夏休みに入ると、やがておじいさんと顔を合わせ、話すようになり、成り行きからゴミを出したり、洗濯を手伝ったり、庭の草むしりをするようになります。おじいさんと親しくなった3人は、ある日、おじいさんの戦争中の話を聞きます…。



『夏休みルーム』 はやみね かおる (朝日新聞出版)

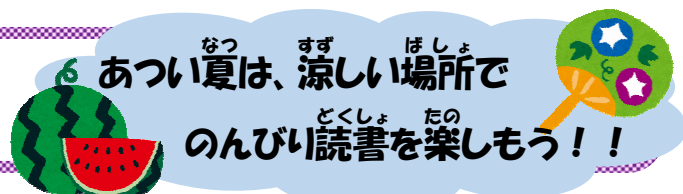
SNSの仮想空間『ルーム』で、シロクマ探偵の助手をしているぼくは、現実世界では、進学塾に通う受験生。ぼくたち、塾の特別クラスのメンバーは、忙しい受験生が手軽に夏休みの楽しさを味わえる『夏休みルーム』で、受験前の最後の夏を過ごすことにしました。ルームでは、ぼくらはアバターの姿となり、まるでリアルな世界であるかのようにバーチャルな空間を体験できます。「登山」「百物語」「海水浴」…楽しいはずのルームで、だれかか、ぼくを殺そうとしている！？犯人は、特別クラスのメンバー？ それとも、SNSの幽霊…？



『保健室経由、かねやま本館。』 松素 めぐり (講談社)

ずっとクラスの人気者として生きてきた中学生の佐藤まえみ(通称サーマ)。父親の異動に伴い、夢の東京生活が始まりました。サーマは東京でもうまくやっていた自信がありましたが、「サーマって、なんていうか…ちょっとしんどい」と、仲良しグループにはじかれて…。学校に行きたくないけど、両親に心配されるから休みたくもない。葛藤しながら保健室に向かい、扉に手をかけようとした瞬間、「ちょっとちょっと、あんたはこっち！」手招きしてきた不気味な白衣のオバさん・銀山先生に導かれ、【第二保健室】で休むことに。その地下にあったのは、中学生専門の湯治場「かねやま本館」でした…。

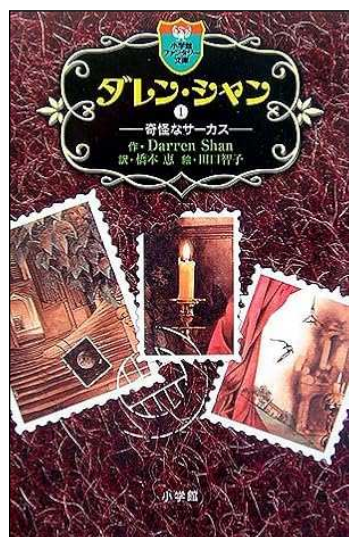
5・6 年生



『歯みがきつって億万長者』 ジーン・メリル (偕成社)

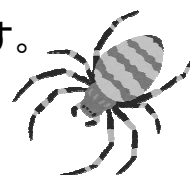
ケイトは、ひよんなことから、少年・ルーファスと出会います。ルーファスはアイデア少年で、ひらめいたアイデアをすぐに形にできる器用さがありました。ある日、ルーファスはお母さんに買い物を頼まれます。買い物リストに歯みがきがあり、買おうとしますが、その値段の高さに驚きます。「ただのペーストにペパーミントのにおいがついているだけじゃないか」そしてルーファスは、「こんなの、おれが自分でつくてやる！」と言います…。12歳の男の子が手づくりの歯みがきを売り出して、あっという間に億万長者になるユーモラスなサクセス・ストーリー。

いつのまにか経済のしくみもやさしく理解できます。



『ダレン・シャン 奇怪なサーカス』 ダレン・シャン (小学館)

ひよんなことから「奇怪なサーカス」シルク・ド・フリークのチケットを手に入れた、蜘蛛好きという他には平凡な少年ダレン・シャンは、深夜に家を抜け出し親友のスティーブと観に行ったサーカスで、毒グモマダム・オクタを操る正体不明のバンパイア・クレプスリーと出会います。自分のせいでマダム・オクタに噛まれたスティーブの命を助けるため、ダレンはクレプスリーと恐ろしい取引をすることになります。そして、ダレンの運命の歯車は大きく狂っていくことに…。日本でもシリーズ累計700万部を超える大ヒットとなった、イギリス生まれのダーク・ファンタジー小説です。

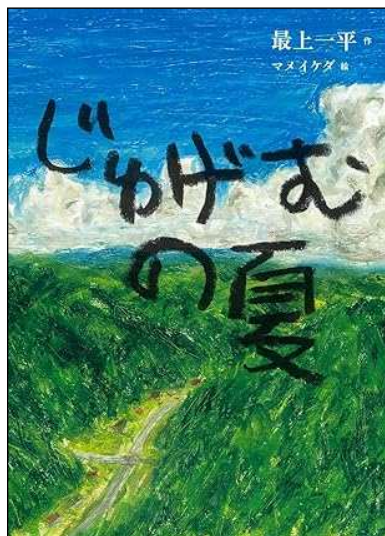


『わたしの心のなか』 シャロン・M・ドレイパー (鈴木出版)

メロディは、生まれてからずっと、さまざまな言葉を全部覚え、体験した事柄をすべて記憶してきました。でも、脳性麻痺のせいで言葉を発することができないため、それを知る人はだれもいませんでした。脳の発達に著しい障害があると決めつけられていました。しかし、メロディの秘められた知性のきらめきを感じとった両親や隣人の奮闘、理解してくれる先生の出現、そしてメロディのかわりに声を出してくれる機器「メディ・トーカー」を手に入れたことにより、言葉で意思を伝えることができるようになります。知性を証明できたメロディの人生は、大きく変わっていくことに…。

夏休み

おすすめの本



『じゅげむの夏』 最上 一平 (佼成出版社)

ぼくたち 4人組は、天神集落で同じ小学校に通う 4年生。かっちゃん
は筋ジストロフィーという病気だけれど、小さい頃から一緒にいるぼく
らにとって、特別な存在ではなく、親友のひとり。そのかっちゃんが、4
年生の夏休みに、川へダイブしたいと言い始めます。天神集落の子ど
もにとって、川へのダイブは、大人への階段を一步上がるような、そん
な習わしでした。「大丈夫、どぼんて落ちるだけだからさ。来年になっ
たら飛べねえかもしねえし。」人なつこい笑顔でそう
言うかっちゃんの願いをきいてあげたくて…。



『トラブル旅行社 砂漠のフルーツ狩りツアー』 廣嶋 玲子

子どもが抱える悩みやトラブルを解決する旅を提供する「トラブル
旅行社」から、子どもたちの冒険旅行が始まります。今回の旅先は、
砂漠の世界。家族みんなで飲むはずだった高級フルーツジュースをうっ
かり飲み干してしまった小学4年生の大悟が、同じジュースをつくりだす
ために、異界の砂漠へフルーツ探しの旅に出かけます。この旅のミッシ
ョンは、アリババパイヤ、ドクロざくろ、ドコダコナッツ、スルタンマンゴ
ーの 4 つのフルーツを集めること！1冊でストーリーが完結するので、気
になる旅を自由を選んで、とびきりの大冒険ができるシリーズです。

(金の星社)

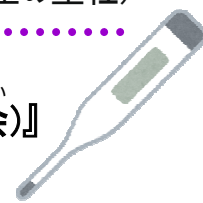


『保健委員は恋してる (青空小学校いろいろ委員会)』

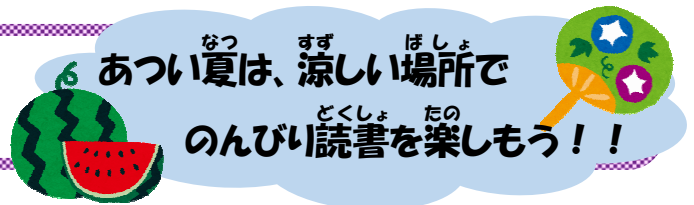
小松原 宏子 (童心社)

4年生の新学期。クラス替えもなく、担任の先生も去年と一しょ。
じゃあ何かが新しいかといえば、4年生になると「委員会活動」が始まる
こと！学級委員に図書委員、保健委員に体育委員…ところが、い
ざ委員決め学級会が始まると、だれも立候補する人がいません。
岡崎先生が困っているのを見たアスカは、救世主のように立ち上がり
宣言しました。「わたしが全部の委員を引き受ける！」。

個性豊かな青空小学校4年1組の物語、シリーズ第1巻です。



3・4 年生



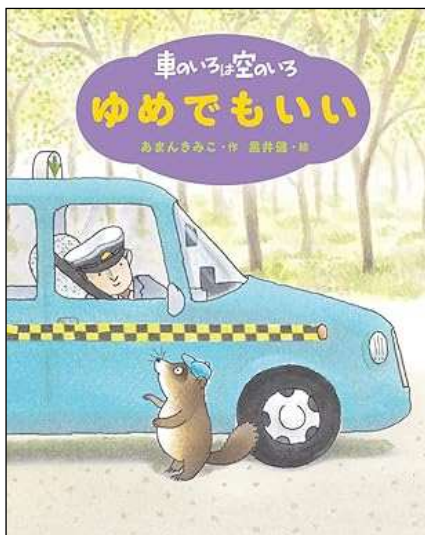
あつい夏は、涼しい場所で

のんびり読書を楽しもう！！



『俳句ステップ！』 おおぎやなぎ ちか（佼成出版社）

3年2組の当間七実（ななみ）は、寡黙（くもく）でクラスでも目立たない存在（ぞんざい）でも、七実（ななみ）には秘密（ひみつ）がありました。それは公園（こうえん）で出会（であ）ったおばあさん（おばあさん）と、密（ひそ）かに俳句（はいく）を作（つく）っていること。俳句（はいく）を通じて、徐々（じょじょ）に自分の気（き）もちを言葉（ことば）に乗（の）せて伝（つた）えられるようになっていきます。そんなある日（ひ）、七実（ななみ）のクラスに、市の俳句大会（しゅうかい）で大賞（だいしょう）を受賞（じゅしょう）した人がいることが発（はっ）表（びょう）されます。ですが、そこから思（おも）いもよらぬ“盗作問題（とうさくもんだい）”が巻（ま）き起（お）こり…。少（すく）ない言葉（ことば）に思（おも）いをこめる俳句（はいく）の魅力（みりょく）や、句会（くかい）を通じて人（ひと）と心（こころ）を通（かよ）わせる楽しさ（たの）を描（えが）いた、俳句入門（はいくにゅうもん）にもぴったりの物語（ものがたり）です。



『車のいろは空のいろ ゆめでもいい』

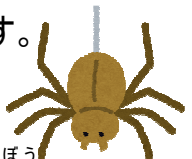
あまん きみこ（ポプラ社）

1968年の刊行（かんこう）以来（いらい）、50年以上（おなひじょう）読み継（つぎ）がれるロングセラー（うんてんしゅ まつ）。「車のいろは 空のいろ」（しや）シリーズ。タクシー運転手（うんてんしゅ）の松井（まつ）さんと、ふしぎな客（きやく）さんたち（で あ）との会（えが）いがあたたかく描（えが）かれています。待望（たいぼう）の新刊（しんかん）となった4巻（かん）「ゆめでもいい」で松井（まつ）さんが出（で）会うの（は、人（にんげん）の子（こ）に化（か）けたつもりのたぬき（たぬき）の子（こ）、夜（よ）の公園（こうえん）で人（にんげん）の姿（すがた）にな（な）って遊（あそ）ぶ子（こ）ねこ（ねこ）たち（おと）と、夫（つま）を亡（あか）くした妻（つま）と赤（こ）ちゃん（こころ）。心（こころ）あたたまる物語（ものがたり）ばかりです。7つのお話（はなし）が収（しゅう）録（ろく）されています。



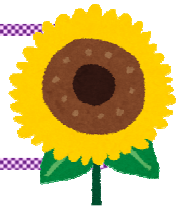
『シャーロットのおくりもの』 E.B.ホワイト（あすなろ書房）

ファーン（ふぁーん）の家に生（い）まれたブタ（ぶた）の赤（あか）ちゃん（ちやう）の一（いっ）頭（とう）は、とて（ち）も小（こ）さくて、弱（よわ）くて、大（おお）きくなれ（おお）そうにな（な）か（な）ったた（た）め、殺（ころ）され（ころ）そうになり（なり）ます。でも、ファーン（ふぁーん）が大（おお）泣（な）きした（し）せいで命（いのち）拾（ひろ）いました。子（こ）ブタ（ぶた）はウ（う）ィルバ（る）ー（う）と名（な）付（つ）けられ、ファーン（ふぁーん）によ（よ）って大（だい）事（じ）に育（そだ）てられ（られ）ましたが、い（い）ずれ（れ）は売（う）られてしま（しま）う宿（しゅく）命（めい）…。す（す）くす（す）くと育（そだ）ったウ（う）ィルバ（る）ー（う）は、お（お）じさん（さん）の農（のう）場（じやう）へ（へ）と送（おく）り出（だ）されます。無（む）邪（じゃ）気（き）に暮（く）らして（して）いたウ（う）ィルバ（る）ー（う）で（で）した（た）が、あ（あ）る時（とき）、自（じ）分（ぶん）はい（い）ずれ（れ）殺（ころ）されて（て）肉（にく）に（に）され（られ）て（て）しま（しま）う運（うん）命（めい）である（である）こと（こと）を知（し）ります。そ（そ）んなウ（う）ィルバ（る）ー（う）に小（こ）屋（や）の上（うえ）から声（こゑ）を（を）かけ（かけ）た（た）のは（のは）後（のち）に親（しん）友（ゆう）にな（な）る蜘蛛（しゅ）のシャ（シャ）ーロッ（ろ）ット（と）で（で）した（た）…。



※出版社が出している作品情報の一部引用しています。

なつやすみ おすすめの本^{ほん}



『まほうのじどうはんばいき』 やまだともこ / いうみき (金の星社)
 学校の帰り道、こうへいは 変わった自動販売機を見つけまし
 た。ボタンが一つと受け取り口だけがあって、「あなたのみかた」と
 書いてあります。勇気を出してボタンを押してみると、カブトムシが
 1匹出てきました。次の日は算数ドリル。どうやら、その時必要な
 ものが何でも出てくるようです。その後も、なわとび、ゲーム機な
 ど、欲しいものを何でも出してくれました。ところがある日、自動
 販売機の前に行くと、販売機は消えていました… どうして！？

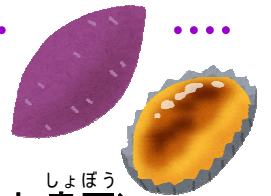


『わかったさんのスイートポテト』

寺村 輝夫・原案 / 永井 郁子 (あかね書房)

1987年発売の1巻から たくさん子どもたちに読みつがれ
 てきた「わかったさんシリーズ」が、昨年 新たに「わかったさんの
 あたらしいおかしシリーズ」として刊行をスタートしました！

クリーニングの配達中にサツマイモほりを手伝ったわかったさ
 さん、気がつけばスイートポテトを食べたいというヤーぼっちゃん
 のために、あっちこっちへ走りまわること…！？

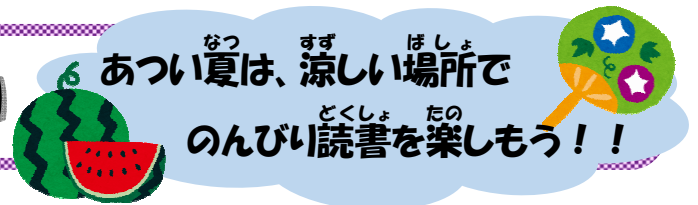


『ぼくのねこポー』 岩瀬 成子 (PHP研究所)

学校の帰り道、白い家の近くでねこを見つけたぼくは、ちよう
 ど雨が降り始めたので、そのまま家につれて帰りました。お母さん
 は「捨てねこなら飼ってもいいけど」と言って、ねこに心当たりが
 ないか白い家の近くに尋ねにいきましたが、誰もねこのことは知り
 ませんでした。ぼくは、ねこに「ポー」という名前をつけて、可愛
 ろうと思いました。その後、ぼくのクラスに転校してきた森くんが、
 引っ越してきた日の夜に飼っていたねこがいなくなってしまったと、
 つらそうな顔をして言いました…。



1・2ねんせい！



『ひみつのとっくん (おしごとのおはなし消防士)』 佐川 芳江

小学3年生の翔は、リレーが原因でいじめられ、学校に行きたくなってしまいました。ある日、とりに住んでいる消防士のカズさんと会い、文鳥のピースケの世話を頼まれます。カズさんは、大切なことをたくさん教えてくれました。速く走るようになるコツ、からだをきたえる方法、もう一度学校に行くきっかけ…。翔が一生懸命頑張った運動会の日も、カズさんは見に来てくれると言ってくれましたが、結局現れなくて…。(講談社)



『犬のハナコのおいしゃさん』 今西 乃子 / 浜田 一男

わたしは犬のハナコ。10年前に、動物病院のヒロシ先生に命を救われてから、この病院で暮らしています。ここには毎日、30頭を超える犬やねこが病気やけがの治療にやってきます。大きな手術の時がわたしの出番。わたしは供血犬として、今まで数十頭の犬に血を分けてあげてきました。その数の分だけ、仲間の命が救われたことになるのです。千葉県市原市の動物病院に取材した写真絵本です。

(WAVE出版)



『はじめてのキャンプ』 林 明子 (福音館書店)

なほちゃんが、隣のおばさんのうちへ遊びに行くと、大きい子どもたちとキャンプの話をしています。すると、なほちゃんも「わたしも行く！」と言いました。みんなは口ぐちに「小さい子はだめ！」と言いましたが…。なほちゃんは大きい子たちに負けまいと、重い荷物もひとりで背負い、薪を集め、一生懸命頑張ります。夜、テントで怖い話も聞きましたが、約束通り、ひとりでおしっこに行くことができたのでしょうか？なほちゃんの「はじめてのキャンプ」は、どうだったのでしょうか？

※出版社が出している作品情報を一部引用しています。